

第8回「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」推進会議

議 事 次 第

令和7年2月5日（水） 15:00～17:30

農林水産省 共用第2会議室

1. 開会

2. 議事

- (1) 第6期の活動について
- (2) 第7期の活動に向けて
- (3) グループワーク
- (4) メンバー同士の意見交換

3. 閉会

【資料内容】

- ・ 議事次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 第8回水産女子プロジェクト推進会議 資料1
- ・ グループワーク 資料2
- ・ メンバー同士の意見交換 資料3
- ・ 【参考】これまでの活動実績 資料4

第回8水産女子プロジェクト推進会議 出席者名簿

対面出席者 (30名)

(敬称略)

都道府県	所属	氏名	グループワーク	意見交換
北海道	株式会社インフィニティ・プラス	川上郁乃	F	2
北海道	株式会社WMI	伊藤 慶子	E	5
茨城県	大日本水産会	高瀬美和子	B	7
栃木県	株式会社苅込	苅込陽加	F	4
埼玉県	株式会社大成	田中淳子	A	1
千葉県	MSC (海洋管理協議会) 日本事務所	高橋麻美	B	1
東京都	日鉄エンジニアリング株式会社	府金 佳子	C	3
東京都	OysterComapany株式会社	泉祥子	E	3
東京都	株式会社大倉	勝井 茜	F	5
東京都	レリエキッチン	近藤小百合	G	2
東京都	日本事務器株式会社	増元 理名	B	4
東京都	ウミトロン株式会社	佐藤彰子	A	4
東京都	Felice(フェリーチェ)お魚倶楽部	渡辺政代	G	4
東京都	魚イラストレーター	はたなかちひろ	D	5
東京都	高砂熟学工業株式会社	宇野賀子	G	1
東京都	音楽家	牧野くみ	D	7
東京都	有限会社昭和食品	佐藤友美子	G	2
東京都	オーシャンコネクト	石橋 実樹	G	6
東京都	株式会社BKTC/次世代寿司協会	千津井 由貴	F	7
神奈川県	おさかなマイスター協会	大貫 圭	C	1
神奈川県	湘南地引網 市五郎丸	大谷 史	A	6
神奈川県	株式会社貝登志 湘南魚類株式会社	土屋彩乃	B	6
福井県	ふくい食ブランド推進(株) 旅館入舟 ITOS	宮下いずみ	D	3
福井県	魚料理教室講師、坂井市魚食アドバイザー、管理栄養士	武井ちひろ	A	2
愛知県	株式会社コムライン	山本和貴子	E	7
愛知県	中部水産株式会社	石川 菜々子	E	2
大阪府	兵庫ベンダ工業株式会社	片野絢子	C	5
和歌山県	片原魚店(屋号・マルシゲ) / 市場ごはん しげ	片原桜子	C	6
鳥取県	山陰旋網漁業協同組合	井本 慶子	B	3
長崎県	株式会社天洋丸	澤田恵理	A	7

オンライン出席者（12名）

都道府県	所属	氏名	グループワーク	意見交換
北海道	イタリア地方料理教室クチナイト主宰・調理師	松田真枝	I	9
茨城県	茨城県立海洋高等学校	渡邊明日香	I	8
東京都	株式会社ツツテ	中川めぐみ	H	9
石川県	おさかなゆきちゃん	公文ゆき	I	9
福井県	高浜町役場	中村広花	I	9
鳥取県	山陰旋網漁業協同組合	羽富桃香	I	9
広島県	クニヒロ株式会社	新谷真寿美	I	9
愛媛県	METAFISH PROJECT～甦れ魚たち～	高岳公美子	H	8
高知県	鮎屋仁淀川	西脇亜紀	H	8
佐賀県	株式会社新航丸	野崎清美	H	8
大分県	みな丸	水本あゆみ	H	8
宮崎県	株式会社ひとしお	古川 三記子	H	8

参画企業

所属	氏名
株式会社モンベル	大塚 孝頼
カッパ・クリエイト株式会社	吉原 媛与
カッパ・クリエイト株式会社	平野 美紀

農林水産省

所属	氏名
農林水産大臣政務官	山本 佐知子
水産庁 長官	森 健
水産庁 増殖推進部長	高橋 広道
水産庁 増殖推進部 研究指導課長	長谷川 裕康
水産女子プロジェクト事務局 (研究指導課普及育成班)	長島 匡宏
〃	小林 和
〃	吉川 浩子
〃 (農林水産省 輸出国際局)	松田 みなみ
〃 (漁政課)	藤井 美帆
〃 (企画課)	吉中 里沙
〃 (水産経営課)	福釜 知佳
〃 (管理調整課)	佐倉 麻美
〃 (漁業取締課)	藤井 絵理
〃 (研究指導課)	笠原 桃子
〃 (栽培養殖課)	上本 鈴華

第 8 回水産女子プロジェクト 推進会議

令和 7 年 2 月 5 日



海の宝！

水産女子の元気プロジェクトとは…

水産業界で輝く女性たちが繋がり、新たな価値を創り出し、それを伝える活動を応援することで、100年先も豊かな水産業界を目指すプロジェクトです。



繋がる

- ・全国のメンバーと交流
- ・勉強会開催
- ・悩みの共有



伝える

- ・活動紹介
- ・SNS発信
- ・講演活動
- ・イベント参加



創る

- ・企業やPJメンバーとのコラボ
- ・女性目線での商品開発
- ・イベント等企画

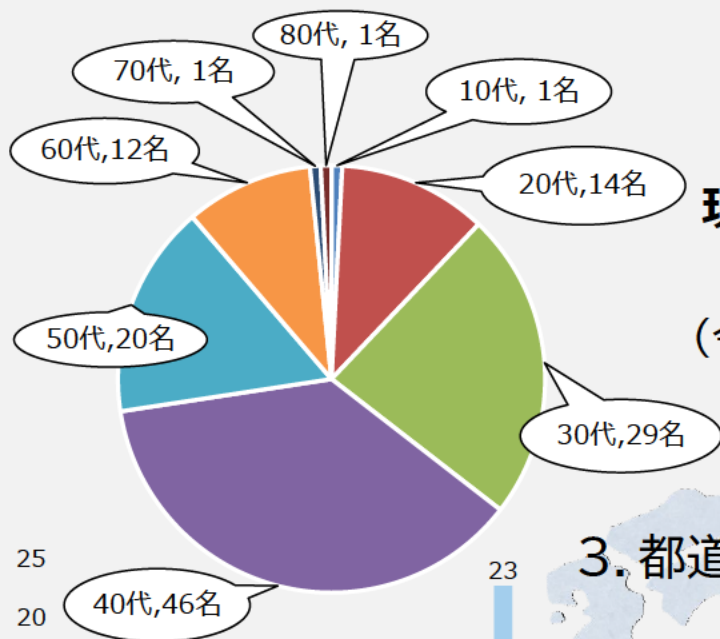
- ✓水産業界における女性の存在感を高める
- ✓「水産業界」の魅力を高める
- ✓女性のかで水産業界をもっと元気にする

水産女子メンバー 参画状況

水産女子メンバーの参画状況

◆ 前回の推進会議時から19名増加。都道府県別では、新たに愛知県からのメンバー登録があり、全体で32県からの参加となった。

1. メンバーの年齢構成



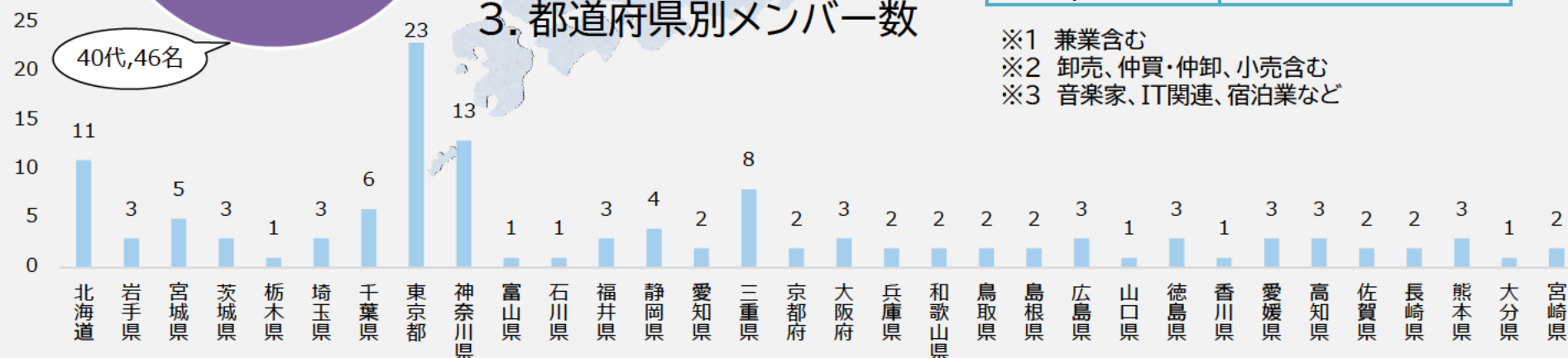
**現在のメンバー数
124名**
(令和6年10月末時点)

2. 各業種に関わるメンバーの割合※1

	割合(%)
漁業	22
養殖業	9
加工業	15
流通※2	20
魚食普及	8
広報	5
団体職員	6
飲食業	2
その他※3	12

※1 兼業含む
 ※2 卸売、仲買・仲卸、小売含む
 ※3 音楽家、IT関連、宿泊業など

3. 都道府県別メンバー数



第6期の活動実績 (R5.11~R6.10)

第6期活動方針（R5.11～R6.10）

メンバーの自主的な活動を推進し、
全国の水産女子メンバー同士のつながりを強化



1 水産女子メンバーの自主的な活動の推進

- ・事務局にお寄せいただいた情報をもとに皆様に共有、各種イベントの参加者募集等を実施
- ・メンバーで少人数ごとのグループを作り、グループの目標及び個人の目標達成を推進

2 水産女子メンバー同士のネットワークづくりの促進

- ・個人やグループ、地域間のネットワーク作りの推進
- ・話し合う、顔を合わせる場の提供

3 SNS等による広報活動

- ・水産女子SNSアカウント（主にInstagram）を活用し、皆様の日常の様子やイベント等を広くお知らせ
- ・Web会議開催による定期的な意見交換

第6期の主な活動内容（R5.11～R6.10）

日時	内容	
令和5年2月	未利用魚に関するWEB会議 ～未利用魚の別称を考える会～を開催	- 未利用魚の利用促進に向けた、前向きな別称や利用方法についての意見交換会
令和5年2月	ECのここが知りたい！ ～オンライン意見交換会～を開催	- EC（電子商取引）に興味を持つ有志水産女子メンバーによる意見交換会
令和6年5月	大日本水産会コラボ企画 雑誌『水産界』への水産女子メンバー寄稿スタート	- メンバーへエッセイの寄稿を募り、大日本水産会の機関誌へ月刊連載
令和6年8月上旬	こども霞ヶ関見学デーへの企画出展&食堂コラボ	<ul style="list-style-type: none"> - 水産女子メンバー紹介パネルの展示 - あふ食堂の子ども特別メニューとコラボ - あふ食堂での魚捌き実演を実施
令和6年8月下旬	第26回ジャパンインターナショナルシーフードショー出展	<ul style="list-style-type: none"> - ブース展示 - 「水産業における女性の活躍」セミナー開催

未利用魚に関するWEB会議 ～未利用魚の別称を考える会～



令和6年2月に未利用魚に関するWEB会議を行いました。
未利用魚の活用方法など活発な意見交換ができました！

ECのここが知りたい！ ～オンライン意見交換会～

ECのここが知りたい！ ～オンライン意見交換会～

令和6年2月21日（水）10：00～12：00



海の宝!水産女子の元気プロジェクト

2024/ 2/ 21 10:00～12:00

2



令和6年2月に、ECについてのWEB意見交換会を実施しました。
導入へのハードルからメンバー間コラボなど、様々な話題が広がりました。

大日本水産会コラボ企画 雑誌『水産界』への水産女子メンバー寄稿

R6年4月より大日本水産会の月刊誌「水産界」に水産女子連載コーナーを設け、水産女子メンバーが自身の仕事や魚食普及活動などを紹介しています。



これまでの掲載実績

R6年	5月	吉川文さん
	6月	井本慶子さん
	7月	石橋実樹さん
	8月	野崎清美さん
	9月	武井ちひろさん
	10月	水本あゆみさん
	12月	大貫圭さん
R7年	1月	苅込陽加さん



引き続き寄稿を集めています！
併せて、同会魚食普及センターに、
メンバーが開催するイベント時の
おさかなぬりえ等の配布等にも
協力頂いています。

こども霞ヶ関見学デー参加 あふ食堂とのコラボ実施

水産女子仕入れ！ タイまるごとさばき実演

8/7 15:00～農林水産省本館北B1F あふ食堂にて開催！

海をおよいでいるお魚は、どのようにしてみなさんが食べる時の姿に変わのでしょうか。プロのお魚さばきをぜひ見に来てください！



タイの体はきれいなさくら色！
季節に合わせて春は桜鯛、秋は紅葉鯛と
呼び名が変わります。

実物写真です！！

おさかなを仕入れてくれた水産女子
合同会社MARUWA 根本朋美さん



海の宝！水産女子の元気プロジェクト



海の宝！水産女子の元気プロジェクト



海の宝！水産女子の元気プロジェクト × あふ食堂



あふ食堂こども限定メニューに水産女子メヒカリの唐揚げ登場！



『遊ぶ、学ぶ、食べるプレート』に水産女子
吉田しのぶさんのメヒカリを使った唐揚げ
が登場！ふわふわサクサク食感のメヒカリ
をどうぞ！

吉田しのぶさん(漁師)



メヒカリってなに？

本来の名前はアオメエソ。
深海にすみ、目が光るので「メヒカリ」と
呼ばれています。脂のつた白身が絶品！

水産女子ってなに？



海の宝！水産女子の元気プロジェクトは、水産業界で輝く女性たちの連携、
新たな価値の創造、情報発信を後押しし、未来に豊かな水産業を残す活動です。

2024.8.7-8.8 11:00-14:00

場所：農林水産省地下1階 あふ食堂



毎月3日～7日は **さかなの日**
お魚を食べましょう

あふ食堂
こだわりの有機野菜

本プレートメニューは
有機野菜を使用しています
※有機野菜は一部



農産局農業環境対策課

水産庁

第26回ジャパンインターナショナル シーフードショー出展

令和6年8月21日 ~ 23日

第26回ジャパンインターナショナルシーフードショーに出展しました！

「水産業における女性の活躍」セミナーの開催と、ブース出展を行いました！

この出展を機に、水産女子の仲間が増えました。

水産女子PJの更なる知名度の向上と活躍に期待のできる3日間となりました。



参画企業一覧

1. 株式会社NTTドコモ	【スマート水産業応援プロジェクト(PDF: 358KB)】
2. 株式会社モンベル	【モンベルフィールドウェア（漁業ウェア）開発プロジェクト】(PDF: 371KB)】
3. 株式会社メトロアドエージェンシー	【ジャムムプロジェクト】(PDF: 765KB)】
4. カネコ総業株式会社	【可愛くて愛着があり、いつもそばに置きたい、らくらく～の道具づくり開発プロジェクト】(PDF: 301KB)】
5. 株式会社テイクジーン	【<みんなでキレイな手！>水産女子によるHAPPY! PROJECT】(PDF: 311KB)】
6. 株式会社NECライベックス	【海の宝、発掘プロジェクト】(PDF: 425KB)】
7. 田中産業株式会社	【『映え』る水産女子プロジェクト】(PDF: 407KB)】
8. 株式会社地元カンパニー	【「地元の水産女子カタログギフト」プロジェクト】(PDF: 201KB)】
9. 楽天グループ株式会社	【ラクマ産直プロジェクト（仮称）】(PDF: 267KB)】
10. 株式会社三越伊勢丹	【FOOD&TIME ISETAN YOKOHAMA×農業女子PJ×水産女子PJコラボ企画】(PDF: 298KB)】
11. カッパ・クリエイト株式会社	【水産女子×かっぱ寿司 届け「おいしい」プロジェクト】(PDF: 431KB)】
12. 株式会社カイトacktレーディング	【使用済漁網リサイクルDAIWA UNIFORM】(PDF: 239KB)】



水産女子×かっぱ寿司 届け「おいしい」プロジェクト

カッパ・クリエイト株式会社

<https://www.kappa-create.co.jp/>

海の宝！水産女子の元気プロジェクト



(045) 224-7095

担当：商品開発部 吉原・平野

プロジェクトの目標（達成イメージ）

- ・水産女子が愛する「押し」水産加工品を使用したメニューを通して、全国のかっぱ寿司にご来店されるお客様に水産加工品の「おいしい」魅力を届けること
- ・水産女子の皆さまとともに日本の水産業を応援し、持続可能な水産業へ貢献すること
- ・水産女子の皆さまが「獲った」「育てた」食材を活かすこと
- ・「押し」レシピ、食べ方の商品化

プロジェクトの内容

- ・水産女子の皆さまが携わる（獲った・育てた）水産加工品を使用したメニューを、全国のかっぱ寿司で販売する
- 対象食材例：国内水揚げ品（いか、しらす等）、陸上養殖品（鯛、サーモン、えび等）
※数量が少ない食材も検討いたします（一部エリア限定使用等）
- ・水産女子の皆さまと、「新しい」×「おいしい」メニューの共同開発を行う
 - ・「おいしい」レシピや「押し」の食べ方をご共有いただきメニュー化する
 - ・「海の宝！水産女子の元気PJT」とかっぱ寿司が連動し、SNS等を活用、本企画・メニューの販促活動を行う



海の宝！水産女子の元気プロジェクト

使用済漁網リサイクル DAIWA UNIFORM

株式会社カイトacktレーディング

<https://www.caitac.co.jp/>

担当：ワークウェア営業部 開発課 出井聡志（いでいさとし）

プロジェクトの目標（達成イメージ）

使用済み漁網をリサイクルし、水に関連する仕事に従事する方のユニフォームとして還元していき、海を守ります。

プロジェクトの内容

革新的で魅力あるプロダクトを生み出すとともに、自然との共存を目指し積極的に環境保全も試みる“DAIWA”、その次なるチャレンジは、長く漁業において問題の一つであった使用済み漁網をアパレルへと再活用。

この社会環境の新たなムーブメントとして、水産業など水に深く関連する方々のユニフォームへと還元します。

※使用済み漁網リサイクル素材を使用したユニフォームはグローブライド株式会社とカイトacktレーディングの協業による製品です。

インスタフォロワー700人突破！！



分析結果

(情報については令和6年1月17日時点です。)

711

フォロワー

12月16日と比べて+6.4%

前会議時から約500人増！

増加

全体	43
フォロー数	48
フォローをやめた数	5

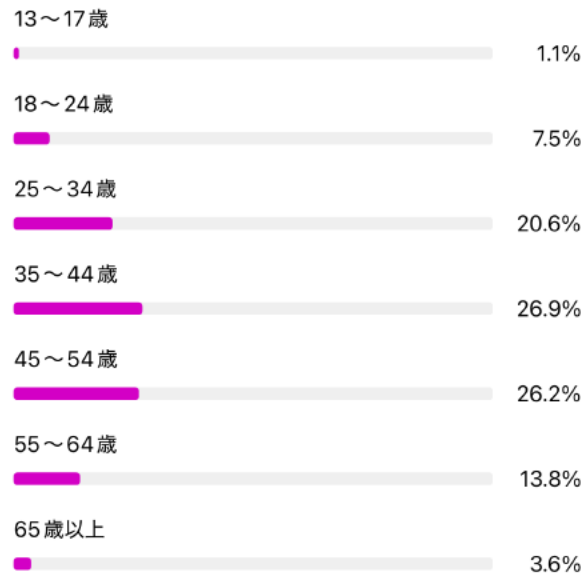
フォロワー情報

全体 フォロー数 フォローをやめた数



年齢層

すべて 男性 女性



性別



アカウントはこちらから！ ↓



第7期活動に向けて (R6.11~R7.10)

第7期活動方針（R6.11～R7.10）第6期方針を継続

メンバーの自主的な活動を推進し、
全国の水産女子メンバー同士のつながりを強化



1 水産女子メンバーの自主的な活動の推進

- ・事務局にお寄せいただいた情報をもとに皆様に共有、各種イベントの参加者募集等を実施
- ・メンバーで少人数ごとのグループを作り、グループの目標及び個人の目標達成を推進

2 水産女子メンバー同士のネットワークづくりの促進

- ・個人やグループ、地域間のネットワーク作りの推進
- ・話し合う、顔を合わせる場の提供

3 SNS等による広報活動・外部イベントへの出展等

- ・水産女子SNSアカウント（主にInstagram）を活用し、皆様の日常の様子やイベント等を広くお知らせ
- ・Web会議開催による定期的な意見交換

第7期Instagram活動について

2025年の新規運営チームを立ち上げます。
ご興味のある方は、ぜひご応募ください！

【2025年運営チーム募集アンケートフォーム】

回答期限：2月14日（金）17時まで

2025年Instagram新規運営メンバーの
募集について



そのほか、投稿ネタは随時募集しております。
投稿内容やご相談はお気軽に水産女子PJ事務局の
メールアドレスへ送ってください。
お待ちしております！